

ポストコロナ時代を生きる日本語教師オンライン研修

これからの日本語教師に求められること

—ポストコロナ時代に必要なスキルと専門性—

7/30(土) | 1:00~12:30

日本語教育推進法の施行、日本語教師の国家資格化の動きなど、日本語教師を取り巻く環境は現在大きく変化しており、日本語教師の社会的役割はますます重要になってきています。「ポストコロナ時代を生きる日本語教師シリーズ」では、そのような変化の激しい日本語教育の世界を広い視野で見つめ直し、これからの日本語教師に必要な情報、必要なスキル・資質・能力を伸ばすためのヒントをご提供します。日本語教師のネットワークを広げるための場としてもご活用ください。



講師:加藤 早苗氏

インターカルト日本語学校 学校長

■講師プロフィール

インターカルト日本語学校学校長。1987年に同校日本語教員養成科に入学、1988年教師として採用され、留学生の日本語教育、インドネシア校勤務、ビジネス研修、日本語教師養成、地域の日本語教育など活動の幅を広げ、2000年より現職。2008年より10年間、文化審議会国語分科会日本語教育小委員会委員を務め、2019年に「令和元年度文化庁長官表彰」を受ける。

現在、日本語教育振興協会理事、日本語学校共同組合理事、日本語教育学会代議員等。2022年5月より「日本語教育の質の維持向上の仕組みに関する有識者会議」委員。

【著書】

- ・『WEEKLY J book1-日本語で話す6週間』（監修、凡人社）
- ・『WEEKLY J for Starters-Dive into Japanese』（監修、凡人社）
- ・『日本語能力試験対応 きらり☆日本語 語彙 N4、N5』（共著、凡人社）
- ・『日本留学試験速攻トレーニング 聴解編、読解編』（共著、アルク）他

■第1回セミナー内容紹介

これからの日本語教育人材に必要な資質・能力をまとめた「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)改定版」の策定や、政府が進めようとしている日本語教師の国家資格化の議論に日本語学校の立場から深く関わってきた講師に、ポストコロナ時代に求められる日本語教師像について熱く語っていただきます。これからの日本語教師を取り巻く多様で幅広い状況を踏まえ、オンライン指導のスキル、情報リテラシーに関する知識なども含め、日本語教師に必要なスキルや専門性を身に付け、変化の激しいこれからの時代を生き抜いていきましょう。

◆主催 I.C.NAGOYA

◆対象 日本語教師・日本語教師を目指す方

◆形式 ZOOM 配信

◆参加費 無料

◆申込方法 7/25(月)17:00までに以下申込フォーム、もしくは右QRコードにてお申込みください。

【申込フォーム】<https://forms.gle/kcRxyw9kgcxVsC3GA>

◆注意事項 当日はブレイクアウトルームを使用する可能性がありますので、各自パソコンからご参加ください。

